



地域おこし協力隊とは…

町が意欲ある都市住民を受け入れ委嘱し、地域行事の応援、住民の生活支援といった「地域協力活動」に従事してもらいながら、地域活性化を目指すものです。

地域おこし協力隊通信

第4回

白鷹町の皆さんこんにちは。4月より、白鷹町の地域おこし協力隊として活動させていただいている茅野唯です。出身は大分県で、高校は島根、大学は沖縄、昨年は長野の山小屋で半年間働いていました。

白鷹町に出会ったきっかけは、昨年山小屋で出会った、同じ地域おこし協力隊の遠藤真弓さんからの紹介でした。高校の頃から、自分で食べるものは自分で作りたいたいという想いがあり、野菜作りやお米作りを勉強

「よろしくをお願いします。」

かやの ゆい 地域おこし協力隊の茅野唯です！」

隊に応募しました。協力量の活動としては現在、鷹山地区でさまざまなイベントに参加しています。例えば、萩野地区での「いきいきサロン」や、滝野地区での「ニコニコサロン」、鷹山コミセンでの「わいわい元気っ子クラブ」などです。今後は、畑の休耕地を使っているイベントや地域の方向士の交流の場、自分ではなかなか買えない物に行けない方へのお手伝いも何かできないか…と構想中です。また、これは私の勝手な妄想ですが、地域の方に好きな場所や穴場スポットを聞き、雑誌にして地域の方にお配りできたらいいなあと思っています。

私は人見知りの激しい恥ずかしがり屋さんの性格です。自然が好きで、素手で土に触れたり、裸足で地面を歩くのが好きです。白鷹町での暮らしは、地域で暮らすことの大変さや難しさ、毎日学ぶことがたくさんあって充実しています。白鷹町で少しでも多くの方と出会ってあげたいなと思っていますのでどうぞ、よろしくをお願いします。

生活支援コーディネーターを紹介します。

町では、年齢を重ねても、住み慣れた地域で安心して生活するための生活支援や、健康寿命の延伸のための介護予防の取り組みについて、今年度から白鷹町生活支援体制整備協議体委員会を立ち上げ話し合いを行っています。

白鷹町生活支援体制整備協議体委員会の委員とともに活動し、高齢者の方や地域の方、生活

支援サービスの担い手となる団体等の連絡、調整を行う生活支援コーディネーターを今年度、健康福祉課地域包括支援センターに配置しました。

生活支援コーディネーターと共に、地域での高齢者の安全・安心した生活のため、支え合いを含めた地域づくりを進めてまいります。

生活支援コーディネーターが高齢者の方や地域の方などにお伺いし、お話をお聞きする機会があると思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

よろしく
お願いします！



生活支援コーディネーター
黒沢 昭子さん

白鷹町認知症高齢者
見守りネットワーク

**見守り
支え合い**

お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します

認知症・介護に関するご相談は
地域包括支援センター Tel.86-0112